

## 蔵前工業会大阪支部 2024 年度事業計画(案)

一般社団法人蔵前工業会大阪支部は、蔵前工業会関西地区活動の要としての役割を認識し、コロナ感染がほぼ終息してきた状況で、会員の交流を活性化するために、関西5支部とのコミュニケーションを密にして、共同事業、支部事業の推進に注力します。また、燕友会等若手会員の活動支援、新社会人、新リタイア世代の各種行事や活動への参加勧誘等を通じて支部活動の活性化を図ります。

主要事業として関西五支部で共同による「関西蔵前講演会」、「くらしか関西の支援」等の公開セミナー・イベントの企画・運営・支援を行う。また、その他関係団体の公開講演会の相互支援を通して、東工大の広報にも寄与する。そして、会員を主対象として「大阪支部総会」、「大阪支部役員会」、「関西蔵前午餐会」、「燕友会」、「関西蔵前懇話会」、「他支部総会への参加などの交流活動」、と「西日本センターの管理・運営の実行と関西地区での会員の有効活用」を担当します。

### 1. 支部活動 コロナウィルス感染が5類となった中で、実参加を中心に支部行事を企画する。

(1)大阪支部総会・見学会：2024年5月25日(土)開催予定。正会員による申込みサイトからの事前の議決と、当日の会場(ニューオーサカホテル)での審議を併用して行なう。

見学会は「ダスキンミュージアム」、懇親会はニューオーサカホテルで行なう。

<議事> 報告事項； ① 2023年度事業報告、② 2023年決算及び監査報告

審議事項； ① 2024年度事業計画案、② 2024年度予算案、③大阪支部役員の異動

見学会； 「ダスキンミュージアム」

来賓スピーチ；東京工業大学 副学長 伊東 利哉氏、蔵前工業会 監事 高桑 幸一氏

(2)大阪支部役員会 以下の4回を開催予定；

第1回4月13日(土)、第2回7月13日(土)、第3回10月26日(土)、第4回2025年1月25日(土)

(3)西日本センター(新大阪御幸ビル)の活用について

(コロナ禍が収束し集まり易い状況の中で自主管理の見直しを検討し、若手を含む利用を中期的に検討する)

(4)関西5支部・大阪支部ホームページの充実、蔵前ジャーナル投稿等を通じて会員への広報に努める。

(5)関西他支部主催の行事に参加し、近隣支部との連携強化及びによる交流を深める。

(6)東工大・一橋大合同移動講座(12月8日、ホテルグランビジオカ)如水会大阪支部との共同開催の事務局。

### 2. 関西5支部広域活動

(1) 関西蔵前講演会(第37回)：日時：2024年4月20日(土)13:00-17:00

会場：中央電気倶楽部を会場としてのハイブリッド方式を予定

主催者挨拶：蔵前工業会 井戸理事長、来賓挨拶：東京工業大学 学長 益 一哉氏

<講演会>講演 1 演題：「医工連携による手術支援ロボット開発～研究から製品化までの道のり～」

講師：東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 准教授

リバーフィールド株式会社 代表取締役社長 只野 耕太郎氏

講演 2 演題：「全固体電池－研究の道程と最新状況」

講師：東京工業大学科学技術創成研究院 全固体電池研究Cセンター長 特命教授 菅野了次氏

懇親会(17:30-19:30)

(2) 関西蔵前午餐会：毎月第1火曜日を予定し4月より中央電気倶楽部で、以後毎月の開催を予定。

(3) くらしか関西：公共施設で理科実験教室、各市での理科特別授業に参加を支援。

(4) 関西蔵前懇話会：6月、9月、11月、2月に開催予定。西日本センターとZoom配信での講演会の実施。

(5) 燕友会：関西蔵前講演会への参加(ランチパーティー)を勧め、若手会員中心の活動を支援。

(6) その他同好会行事として、ゴルフ会・俳句会・ハイキング会・テニス会等に参加し、

広域他支部会員との交流・親睦を図る。

以上